

米軍横田基地監視レポート

by 羽村平和委員会

2026年6月その2

連絡先 中原 090-4082-2250 E-mail: nrg29406@nifty.com

yokotajoho のブログその3 (2024.4.18 ~)

yokotajoho のブログ、
YOKOTAJOHO のブログその2 も保存されています

横田基地の撤去を求める西多摩の会

Q 検索

着陸した無人偵察機 RQ4B グローバルホーク=5
月21日、東京・横田基地 (羽村平和委員会提供)

赤旗 2026年6月2日付



横田基地に米無人偵察機部隊

グアムから移駐

防衛省北関東防衛局の周辺自治体への情報提供(5月28日)によると、配備されるのはRQ4B3機で、人員配置は約150人。この夏から人員や装備品の移転を開始します。RQ4は航続距離約2万2779.6キロ、最大飛行高度1万8288呎で、高高度から赤外線や可視光カメラ、レーダーなどを使い高解像度の映像情報の収集を行います。基

在日米軍横田基地(福生市など東京・多摩地域)に米空軍無人偵察機部隊がグアムから移駐することが、1日までにわかりました。移駐するのは無人偵察機RQ4Bグローバルホークを運用する第4偵察飛行隊で、横田基地が米軍による中国に対する軍事情報収集の拠点として強化されます。

日本(三沢基地、青森県)にグアムから初展開したのは14年5月。横田基地には17年5月に初展開し、23年5月からの一時展開では、終了時期未定として人員約100人を配置していました。米軍は20年3月に横田基地への専用の整備格納庫設置、21年8月に仮設シェルターの設置に向けた市場調査として業者を募集するなど、常駐化に向けて準備を進めていました。

米軍がグアムへRQ4を配備したのは2011年9月で、台風を避けることを理由に夏場(5~10月)に視活動が可能で、横田基地から中国のほぼ全域や南シナ海まで偵察が可能です。

对中国情報収集の拠点化



2026年6月25日撮影

2024年1月5日撮影